

ご挨拶（開催報告）

2017年9月16日、日本心臓リハビリテーション学会第2回関東甲信越支部地方会（於・まつもと市民芸術館）を大過なく開催することができました。当日は台風18号の影響が懸念されるなか、307名の参加者をお迎えすることができました。これもひとえに皆さまのご支援のお陰と心より感謝申し上げます。閉会式では下記の最優秀演題1題と優秀演題3題の表彰を行いました。当会が皆さまの施設の「心臓リハビリテーションに新たな歴史を刻む」ことに少しでもお役に立てれば望外の喜びです。

日本心臓リハビリテーション学会
第2回関東甲信越支部地方会
会長 池田 宇一

最優秀演題

CPXにおける minimum VE/VCO₂ と RC point の PETCO₂ は peak 時の心拍出量に相関する
（群馬県立心臓血管センター 村田 誠）

優秀演題

心臓血管外科術後の肺炎と嚥下機能の関係
（信州大学医学部附属病院リハビリテーション部 小口和津子）

心疾患患者において動脈の Stiffness は運動耐容能の規定因子となるか？
（東海大学医学部附属八王子病院 濱 知明）

虚血モデルマウスにおける血管新生から見た運動やビタミンC摂取の影響について
（埼玉県立大学院保健医療福祉学研究所 丸岡 弘）

